

「働きたい」を後押しする

特別支援学校や市では、障がいのある人も職業を通じて自立した生活を送ることができるようさまざまな取り組みを進めています。



インタビュー

県立弘前第一養護学校の皆さん

校外での就業体験を通して 子どもたちの将来の可能性を広げる

県立弘前第一養護学校では知的障がいのある子どもを対象に、社会に参加していくための知識や態度を養う学習を行っています。校内で学習した接客サービスや清掃を校外で実践する機会として、市役所に来庁した市民の皆さんへコーヒーとりんごジュースの無料配布を行ったほか、市役所の窓拭きや廊下清掃を行いました。

こうした就業体験を通して、最初は内気だった子どもどんどん自信がついていっているようです。特別支援学校の子どもの活動は、普段あまり目にする機会がないと思いますが、このように自ら「人の役に立つための活動」を行い、その姿を多くの市民に見ていただくことが彼らの励みになっています。これからもさまざまな場所で就業体験を行い、仕事へのやりがいや自信を身に付けて、将来へつなげていってほしいです。



県立弘前第一養護学校
進路指導主事
山崎 和久 さん

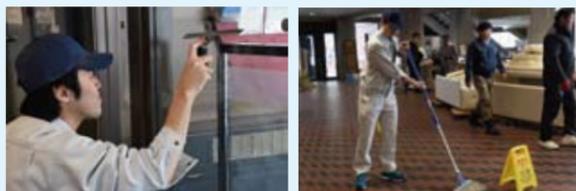
市役所の来庁者へコーヒーを提供しました！



校内で行った喫茶サービスの実践の場として、市役所でコーヒーなどの無料提供を行いました。接客することが楽しかったので、またやりたいです。今回の経験を生かして、将来はスーパーなどで働きたいです。

県立弘前第一養護学校 角田 彩華 さん

市役所の清掃を行いました！



市役所での清掃活動は初めてで緊張しましたが、次第に慣れてきてきれいに拭くことができました。クリーニング店で働くことが決まっているので、今回の実習は良い経験となりました。

県立弘前第一養護学校 中村 陸 さん

あなたの働きたいを応援します

障がいのある皆さんへ

津軽障害者就業・生活支援センター

障がいのある人の就職支援や働き続けるための支援を行う「津軽障害者就業・生活支援センター」。就職や職場適応などの就業面の支援だけでなく、生活習慣の形成や日常生活の自己管理などに関する生活支援を行っています。

「働いてみたいけどよく分からない」という人や「職場の環境で悩んでいる」という人はまずは津軽障害者就業・生活支援センターへご相談ください。



- 住所 熊嶋字亀田 183 の 1
- 電話番号 82・4524 ■ファクス 82・5544
- 営業時間 午前8時半～午後5時半
- ホームページ <http://www.takushinkan.jp>



企業の新たな担い手として

事業主の皆さんへ

特定求職者雇用開発助成金制度

ハローワークなどの紹介により、障がい者や障害者手帳を持たない発達障がいや難病のある人を雇用する事業主に対して、助成金を支給する国の制度です。ぜひご活用ください。

▽支給額 右表のとおり

■問い合わせ・申請先 ハローワーク弘前 (☎ 38・8609、32 #)

【短時間労働者以外】

対象労働者	支給額	支給対象期間
身体・知的障がい者、発達障がい者など	120 (50) 万円	2年 (1年)
重度障がい者など	240 (100) 万円	3年 (1年6カ月)

【短時間労働者】

対象労働者	支給額	支給対象期間
障がい者、発達障がい者など	80 (30) 万円	2年 (1年)

※ () 内は中小企業以外に対する支給額・支給対象期間。

弘前市障がい者雇用奨励金制度

障がい者の雇用の促進や生活の安定を図るため、上記の特定求職者雇用開発助成金受給期間満了後も引き続き障がい者を雇用する事業主に対して雇用奨励金を支給します。ぜひご活用ください。

▽支給額 右表のとおり

■問い合わせ・申請先 商工政策課就労支援係 (市役所5階、☎ 35・1135)

対象労働者		支給額	支給対象期間
重度障がい者	市内の事業所勤務	月額2万4,000円	1年
	市外の事業所勤務	月額 2万円	
その他の障がい者	市内の事業所勤務	月額1万2,000円	1年
	市外の事業所勤務	月額 8,000円	

4/2 (Mon)

自閉症啓発デー 記念シンポジウム

弘前城天守
ブルーライトアップ

毎年4月2日は「世界自閉症啓発デー」です。

【シンポジウム】

自閉症をはじめとする発達障がいについて、広く啓発することを目的に、記念シンポジウムを開催します。

▽とき 4月2日 (月)、午後6時～7時45分

▽ところ 弘前大学医学部 (本町) 保健学科6階24講義室

▽テーマ 「特別な支援を必要とする人への援助」

▽参加料 無料

※事前の申し込みは不要。

■問い合わせ先 弘前大学大学院医学研究科附属子どものこころの発達研究センター (☎ 39・5545)

【ブルーライトアップ】

世界各地の建物が自閉症啓発のシンボルカラーである「ブルー」にライトアップされます。

当市でも、広く市民の皆さんに自閉症をはじめとする発達障がいに関する知識を持ってもらうことを願い、弘前城天守のブルーライトアップを行いますので、ぜひおいでください。

▽点灯時間 4月2日 (月)、日没～午後9時

▽ところ 弘前公園本丸

■問い合わせ先 福祉政策課障がい福祉係 (☎ 40・7036、ファクス 32・1166)

障がいのある人が地域の中で自立した生活を行うため、さまざまな機関による就労支援が行われています。そこでは、一人一人が目標に向かって前へ進み、そして、社会の中でより多くの人が活躍できるよう努力しています。皆さんもまずは hug work などに足を運び、ふれあってみませんか。

特集「ひとりひとりが活躍できるまち」 終わり